

シンポジウム

多様性は 人権的視点だけではなく、 組織の成長のために

—研究者のキャリアパス形成と支援—

2021.11.24 [WED]
9:30~12:00

申込締切

2021.
11.22
[MON] 13:00

| オンライン開催 | 参加費無料 | 定員 500名 |

基調講演 I

意思決定機関の多様性と変革

只松 観智子氏

- 株式会社 Think Impacts代表取締役
- 30% Club Japan創設者



基調講演 II

理系女性研究者・技術者の キャリア心理と支援

藤本 哲史氏

- 同志社大学 政策学部 教授



お申し込み
方法

リサーチライフサポート室のウェブページに
アクセスし、お申し込みください。

立命館 リサーチライフサポート室 検索



立命館大学では、2016年度に採択されたダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）の取組みと成果検証を通して、自然科学系無期雇用教員（教授、准教授）の女性比率が向上されない課題を共有化いたしました。2020年度、新たに選定された先端型の事業では、女性研究者の裾野拡大、採用、育成、上位職登用までの一連のキャリア支援を視野に入れた Creating Futures プログラムを構築し、女性研究者のキャリアアップを重点的に図りつつあります。本シンポジウムでは、本事業の取組概要を紹介するとともに、組織変革と研究者のキャリアパス支援の意義について考えます。

PROGRAM

司会：立命館大学リサーチライフサポート室 運営委員 研究部副部長 岡田 まり

9:30~9:35 開会挨拶 学校法人立命館 総長 立命館大学長 仲谷 善雄

9:35~9:40 来賓挨拶 文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課

9:40~9:55 取組概要 立命館大学リサーチライフサポート室長 研究部長 岡田 豊

9:55~10:45 意思決定機関の多様性と変革

基調講演 I

只松 観智子氏 ●株式会社 Think Impacts代表取締役 ●30% Club Japan創設者

〈プロフィール〉外資系金融機関、外資系コンサルティングファームを経て2021年に社会的企業である株式会社Think Impactsを設立。ダイバーシティ経営、取締役会改革、人権デューデリジェンス、また社会的価値創造に関するコンサルティングサービスを企業に提供する一方で、女性起業家の発掘、経営・伴走支援や、ジェンダー平等を目的として活動するNPOの経営支援をプロボノ活動として行う。2019年に企業の重要意思決定機関、特に取締役会の多様性促進を目的とした30% Club Japanを創設（メンバー数73名、うち大学メンバーは8名）。大手日本企業のトップ、機関投資家、メディア、大学のメンバーがそれぞれサブグループを形成し、様々な取り組みを展開している。特定非営利活動法人Gender Action Platform理事／内閣府男女共同参画推進連携会議 有識者議員／カリフォルニア州立大学モンテレー校卒

10:45~10:55 休憩

10:55~11:35 理系女性研究者・技術者の
キャリア心理と支援

基調講演 II

藤本 哲史氏 ●同志社大学 政策学部 教授

〈プロフィール〉研究テーマは、理系女性研究者のワーク・ライフ・バランスとキャリア形成、女性研究者のインポスター・シンドローム。近年の業績（一部抜粋）：Work-Family Conflict and Depression for Employed Husbands and Wives in Japan: Moderating Roles of Self and Spousal Role Involvement (2015 Emerald Outstanding Author Contribution Award Paper)、女性研究開発技術者の家族的責任とプロフェッショナル・コンフィデンスがキャリア継続に与える影響(2016)など。

11:35~11:55 「研究者のキャリア形成と今後の課題 ―それぞれの立場から―」

- 横田 祐美子 立命館大学 衣笠総合研究機構 助教
- 岡田 志麻 立命館大学 理工学部 准教授
- 高山 茂 立命館大学 理工学部 教授

11:55~12:00 閉会挨拶 学校法人立命館 副総長 立命館大学 副学長 徳田 昭雄

お申し込み
方法

リサーチライフサポート室のウェブページにアクセスし、お申し込みください。

立命館 リサーチライフサポート室

検索



【主催】
立命館大学男女共同参画推進リサーチライフサポート室

【後援】
全国ダイバーシティネットワーク